

社会資本総合整備計画（市街地整備） 事後評価書

平成 年 月 日

計画の名称	1 活力と魅力にあふれ、安全・安心で住みよいまちづくり				
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）	交付対象	長岡市		
計画の目標					

災害時には避難場所や防災拠点となる公園・緑地など都市基盤施設整備を行うとともに公園施設の改修等を行うことにより、安全で安心できるゆとりある住みよいまちづくり

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 一人当たりの都市公園面積について、9.8㎡（H22）から10.1㎡（H26）に増加させる。 危険度判定調査により改修が必要な遊具のある都市公園の改修率について、8%（H22）から100%（H24）に増加させる。 				
----------------	--	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考					
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)						
・一人当たりの都市公園面積 都市公園の統計データ（長岡市管理の公園）をもとに算出する。 （一人当たりの都市公園面積）＝（長岡市が管理する都市公園面積）／（都市計画区域内人口） ・危険な遊具のある都市公園改修率 危険度判定調査により改修が必要な遊具のある都市公園について、改修実績をもとに算出する。 （危険な遊具のある都市公園改修率）＝（遊具改修により安全が確保された都市公園数）／（危険な遊具のある都市公園数）	9.8㎡／人	10.0㎡／人	10.1㎡／人						
	8%	100%	100%						
全体事業費 合計 (A+B+C)	4,494百万円	A	3,963百万円	B	0百万円	C	531百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	11.8%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
長岡市社会資本総合整備計画等事業評価監視委員会を開催し、評価結果に対する妥当性の検証及び今後の社会資本整備方策に関する意見聴衆を行った。	平成28年2月
公表の方法	ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	公園	一般	長岡市	直接	長岡市	都市公園事業（長岡ニュータウン運動公園）	運動施設、園路、広場、 便益施設等 約34.1ha	長岡市						3,303	
1-A-2	公園	一般	長岡市	直接	長岡市	都市公園事業（悠久山公園）	園路、広場、休養施設等 約7.6ha	長岡市						141	
1-A-3	公園	一般	長岡市	直接	長岡市	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業（長岡市）	遊具改築・更新、施設改修 302公園	長岡市						455	
1-A-4	公園	一般	長岡市	直接	長岡市	公園施設長寿命化計画策定事業（長岡市）	長寿命化計画策定 302公園	長岡市						34	
1-A-5	公園	一般	長岡市	直接	長岡市	緑化重点地区総合整備事業（千秋・古正寺地区）	園路、広場、休養施設等 1公園及び3緑道	長岡市						30	
合計											3,963				
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
						該当なし									
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				

該当なし															
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-1	施設整備	一般	長岡市	直接	長岡市	こどもの遊び場等安全・安心対策事業	こどもの遊び場等(355箇所)の遊具改築・更新	長岡市						121	
1-C-2	活動支援	一般	長岡市	直接	長岡市	花づくり交流事業	花づくり交流活動	長岡市						16	
1-C-3	施設整備	一般	長岡市	直接	長岡市	大手通フラワーロード事業	フラワーロード整備及び花づくり普及啓蒙活動等	長岡市						0	
1-C-4	施設整備	一般	長岡市	直接	長岡市	大黒農村公園整備事業	公園施設（主に体験学習施設）整備	長岡市						89	
1-C-5	施設整備	一般	長岡市	直接	長岡市	下助川整備事業	河川整備	長岡市						189	
1-C-6	施設整備	一般	長岡市	直接	長岡市	千秋が原南公園整備事業	管理施設 約2.1ha	長岡市						27	
1-C-7	施設整備	一般	長岡市	直接	長岡市	長岡墓地公園整備事業（やすらぎ公園（仮称）整備）	（都市公園）園路、広場、便益施設等 約2.8ha	長岡市						43	
1-C-8	施設整備	一般	長岡市	直接	長岡市	亀貝町ふれあい公園整備事業	（都市公園）便益施設 約0.1ha	長岡市						5	
1-C-9	施設整備	一般	長岡市	直接	長岡市	曙2丁目公園（仮称）整備事業	（都市公園）広場、管理施設等 約0.2ha	長岡市						0	
1-C-10	施設整備	一般	長岡市	直接	長岡市	北陽東公園整備事業	（都市公園）便益施設 約0.5ha	長岡市						8	
1-C-11	施設整備	一般	長岡市	直接	長岡市	百束さくら公園整備事業	（都市公園）便益施設 約0.3ha	長岡市						13	
1-C-12	施設整備	一般	長岡市	直接	長岡市	都市公園安全・安心施設改築更新事業	公園施設改築・更新、施設改修 20公園	長岡市						20	
合計													531		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	
1-C-1	都市公園の遊具の改築・更新工事とともに、身近なこどもの遊び場等の遊具の改築・更新工事を実施することにより、利用者の安全確保を図ることができる。														
1-C-2	災害時、安全・安心を支える防災拠点となる長岡市民防災公園等において、花づくりを通して交流を図る活動を展開することにより、賑わいの創出とともに人と人の絆を生み災害時の共助を醸成する意識向上が期待される。														
1-C-3	大手通の歩道やベディストリアンデッキを魅力あるフラワーロードとして整備し、本市の顔にふさわしい都市空間の形成を図るとともに、花づくりに関する活動等を展開することにより活力を創出し、住みよいまちづくりが推進される。														
1-C-4	大黒農村公園整備において、体験学習施設である北越戊辰戦争伝承館（仮称）を建設することにより、歴史ある悠久山公園や河井継之助記念館と連携し、相乗効果により公園の利用促進を図ることができる。														
1-C-5	浸水被害など悠久山公園の整備や利活用に支障をきたしている河川の流下能力の向上を図り、公園の安全性向上と計画的な公園整備を推進することができる。														
1-C-6	全天候型屋根付き広場と子育て支援施設を一体的に整備した施設として年間を通じて子育て世代から多くの利用者で賑わっている。駐車場内に融雪施設を整備し冬期間の利用者の利便性の向上を図り、公園の安全性及び安心して暮らせるまちづくりが推進できる。														
1-C-7	悠久山公園とともに歴史に育まれ、自然豊かな市民やすらぎの都市公園として再整備を進めることによって、一体感を持った悠久山・山通り地区の景観形成とともに災害時に避難可能な広場等の整備により、地区における防災機能が適正配置できることから、安心して暮らせるまちづくりが推進できる。														
1-C-8	都市公園として、新たに施設整備を進め、利便性の向上並びに災害時、地域における防災機能の適正配置により、安心して暮らせるまちづくりが推進できる。														
1-C-9	都市公園として整備を進め、地域の生活環境の向上と防災機能の適正配置により、安心して暮らせるまちづくりが推進できる。														
1-C-10	都市公園として、新たに施設整備を進め、利便性の向上並びに災害時、地域における防災機能の適正配置により、安心して暮らせるまちづくりが推進できる。														
1-C-11	都市公園として、新たに施設整備を進め、利便性の向上並びに災害時、地域における防災機能の適正配置により、安心して暮らせるまちづくりが推進できる。														

1-C-12	都市公園の施設改築・更新工事を実施することにより、利用者の安全確保を図ることができる。
--------	---

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・長岡ニュータウン運動公園や悠久山公園等、公園の整備を行った結果、一人当たりの都市公園面積の割合が増加した。 ・危険遊具の改修を行った結果、公園利用者の安全性が向上した。 			
--------------------------------	--	--	--	--

II 定量的指標の達成状況	指標①（一人当たりの都市公園面積）	最終目標値	10.1㎡/人	目標値と実績値に差が出た要因	他事業においても、ほかの整備すべき公園の整備を進めたため。
		最終実績値	11.3㎡/人		
	指標②（危険な遊具のある都市公園改修率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100%		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)	<ul style="list-style-type: none"> ・防災拠点となる公園の整備や公園施設の改修（遊具やトイレ、駐車場など）を整備したことにより、満足度が向上している。 ・長岡ニュータウン運動公園のサッカー場、屋根付き多目的広場の整備を行ったことにより、利用者が増加している。 			
--	--	--	--	--

3. 特記事項（今後の方針等）

<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強いまちづくりを進めていくために今後もニュータウン運動公園やその他の公園の整備促進を図るとともに自主防災活動など地域住民との連携を強化することにより、災害時の避難地としての機能強化を推進する。 ・遊具などの改修により向上した公園利用者の安全性を引き続き確保するために地域住民との協働による「適正な維持管理」ネットワークの形成を推進する。 ・市民との協働による緑化活動を推進し住みよいまちづくりを進めるためには市民参加による地域ぐるみの活動を大きく展開していくことが必要であり、花いっぱい運動や市民意識を醸成するための啓発活動を推進する。 	
--	--